2026年3月期第2四半期(中間期)決算説明資料

2025年4月~2025年9月(第197期中間連結会計期間)

2025年 10月 28日 日本車輌製造株式会社



目次

- 1.2026年3月期第2四半期(中間期)連結決算の概要
 - (1)業績の要約
 - (2) セグメント別業績

2. 2026年3月期 連結通期業績見通し

3.2026年3月期の中間配当及び期末配当予想



業績の概要(2026年3月期第2四半期(中間期))

売上:鉄道車両事業及び輸送用機器・鉄構事業の増収により2期連続の増収

利益:鉄道車両事業及び輸送用機器・鉄構事業の増益により3期連続の増益

(単位:億円)

| | 前期 | 当期 | 増減 | 前期比 |
|---------------------|--------|--------|---------|---------|
| 売上高 | 455 | 465 | +10 | + 2.2% |
| 営業利益 | 32 | 40 | + 8 | + 25.2% |
| 経常利益 | 34 | 42 | + 8 | + 24.7% |
| (売上高経常利益率) | (7.5%) | (9.2%) | (+1.7%) | _ |
| 親会社株主に帰属する 中間純利益 | 29 | 57 | + 28 | +97.2% |



セグメント別業績(2026年3月期第2四半期(中間期))

(単位:億円)

| | | 売上高 | | | 営業損益 | |
|----------|-----|-----|------|----|------|-----|
| | 前期 | 当期 | 増減 | 前期 | 当期 | 増減 |
| 鉄道車両 | 219 | 241 | + 22 | 11 | 16 | + 4 |
| 建設機械 | 110 | 97 | △12 | 22 | 18 | △ 4 |
| 輸送用機器・鉄構 | 93 | 99 | + 6 | 0 | 11 | +11 |
| エンジニアリング | 31 | 25 | △ 5 | 2 | 2 | △ 0 |
| その他/調整額 | 0 | 0 | + 0 | △5 | △ 8 | △ 3 |
| 合計 | 455 | 465 | +10 | 32 | 40 | + 8 |

^{※「}調整額」は、セグメントに帰属しない一般管理費、セグメント間取引消去などを含んでいる



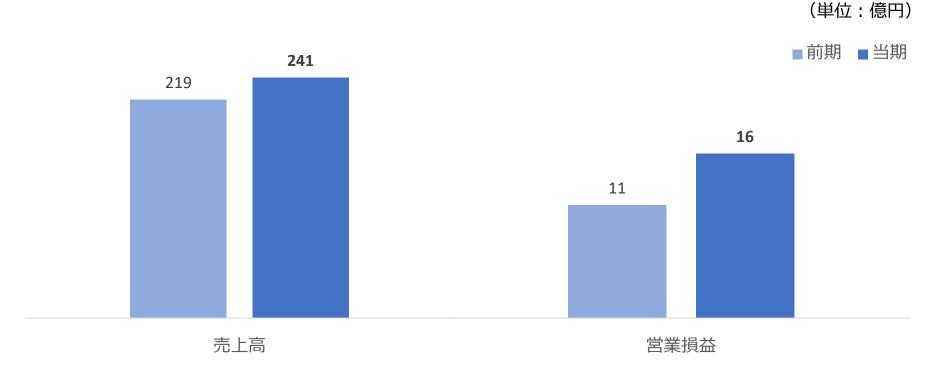
鉄道車両事業

〈売上高〉

▶ JR東海向けN700S新幹線電車や315系電車、東京都交通局向け電車、 名古屋鉄道向け電車などの売上があり、JR向け車両の売上が増加したことなどにより増収。

<営業損益>

▶主に増収により増益。





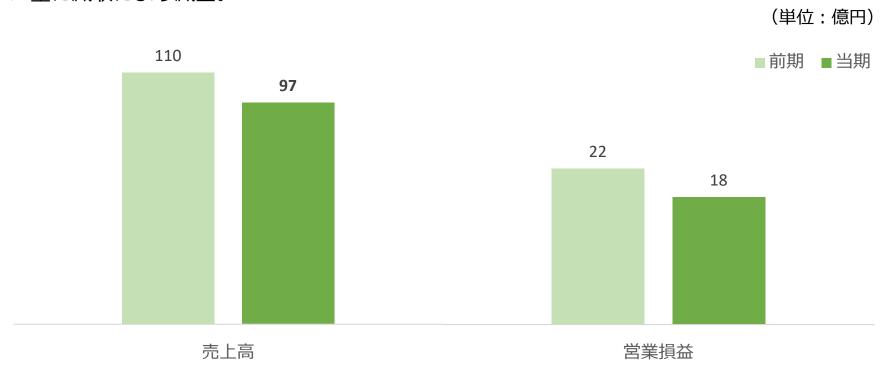
建設機械事業

<売上高>

▶ 大型杭打機、小型杭打機、全回転チュービング装置などの売上があり、 大型杭打機の売上が減少したことなどにより減収。

<営業損益>

▶主に減収により減益。





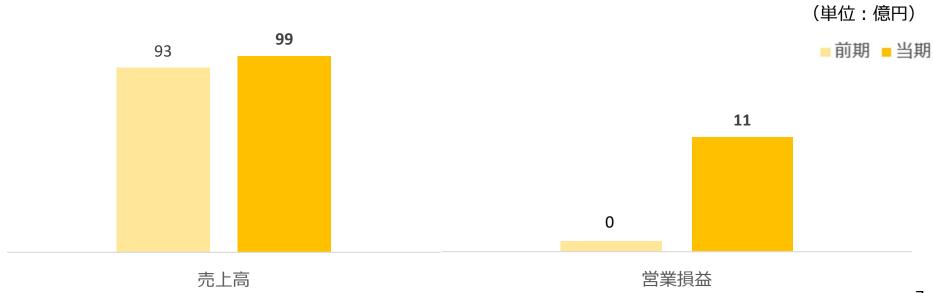
輸送用機器・鉄構事業

〈売上高〉

- ▶ 輸送用機器は、民生用バルクローリ、大型自走式キャリヤ、無人搬送装置、貨車などの売上があり、大型自走式キャリヤなどの売上が減少。
- ▶ 鉄構は、飯沼川高架橋、庵原高架橋、養老IC本線橋などの売上があり、道路橋の売上が増加。
- > 事業全体では増収。

<営業損益>

▶ 前期は鉄構事業の変更契約協議中の一部の案件で原価が先行発生し、一時的に採算が悪化したが、 当期は解消、事業全体として採算性の良い案件が増えたことも奏功し、大幅な増益。





エンジニアリング事業

<売上高>

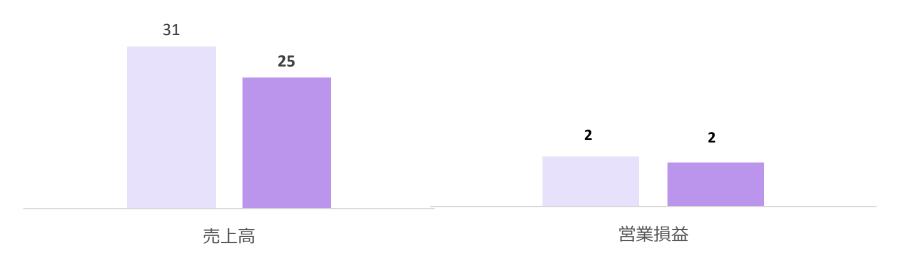
▶ 鉄道事業者向け機械設備のほか、家庭紙メーカー向け製造設備、各地のJA向け営農プラントなどの売上があり、鉄道事業者向け機械設備の売上が減少したことなどにより減収。

<営業損益>

▶減収ではあったものの、前期並み。

(単位:億円)

■前期 ■当期





2026年3月期 連結通期業績見通し

前回(2025年7月28日付)との比較

売上高:各事業で想定よりも堅調に推移することから、増加する見通し

利 益:売上高の増加に加え、製品構成の変化などにより全体の利益率が向上するこ

とから、増加する見通し

当期純利益は、2026年3月期に海外子会社の解散手続き完了を予定する影響

を見込む

(単位:億円)

| 科目 | 2026年3月期 (前回予想) | 2026年 3 月期 (今回予想) | 増減 | 増減率 |
|---------------------|--------------------|----------------------|---------|---------|
| 売上高 | 960 | 980 | +20 | +2.1% |
| 営業利益 | 66 | 82 | +16 | + 24.2% |
| 経常利益 | 70 | 86 | +16 | + 22.9% |
| (売上高経常利益率) | (7.3%) | (8.8%) | (+1.5%) | _ |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 66 | 80 | +14 | +21.2% |



2026年3月期の中間配当及び期末配当予想

・中間配当金 1株当たり20円 (期首予想通り)

・期末配当予想 1株当たり20円 (期首予想通り)

日本車両

※本資料の業績見通しに記載されている将来の数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。